

定例会議の開催結果

第1 日時
令和8年6月4日（木）午前10時00分～午前11時00分

第2 出席者

1 公安委員会側

竹山委員長、細江委員、岸田委員

2 県警察側

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、首席監察官
情報通信部長、総務課長

第3 議事の概要

1 報告事項

(1) 警察職員の公務中における交通事故防止に向けた取組の強化について

警務部長から、警察職員の公務中における交通事故防止の強化に向けた取組案について説明があった。

竹山委員長から「警察は複数人で行動することが多いと思うが、同乗者による注意喚起を徹底し、事故防止につなげてほしい」旨の発言が、岸田委員から「公用車事故の多発という自分たちにとって良くない話をあえてしたという点でも、取組の強化が必要だ」という警察の強い意思の表れと受け止めた。私も普段運転しているが、事故の原因の1つに、周囲の環境を適切に把握するという、先を読む力の不足があるのではないか」旨の発言があり、警務部長から「現在も同乗者による注意喚起や後退時の降車誘導を指導しているが、必ずしもこれらが遵守されていない状況にある。今後は、これらを徹底することに加え、管理する側による職員の安全意識向上のための取組も進めてまいりたい。また、繰り返し事故を起こす者は、運転技能に加え、委員御指摘のとおり、個人の特性にも問題があると考えている。今後は、運転業務に従事する者に対してきめ細かに指導する体制を整備の上、特性に応じた個別・具体的な指導が行えるようにしてまいりたい」旨の、本部長から「公務中の事故については、各県警で同じように課題となっている。警察車両が事故を起こすことは、警察の信用失墜にもつながりかねない、重大なことであると認識の上、警務部長から説明があった取組をしっかりと進めてまいりたい」旨の説明があった。

(2) 「痴漢・盗撮撲滅月間」啓発活動の実施について

生活安全部長から、「痴漢・盗撮撲滅月間」啓発活動の実施について報告があった。

(3) 監禁・強要被疑者の逮捕について

刑事部長から、監禁・強要被疑者の逮捕について報告があった。

(4) 警察庁指定広域技能指導官等による極左事件講習会の開催について

警備部長から、警察庁指定広域技能指導官等による極左事件講習会の開催について報告があった。

竹山委員長から「こうした訓練を行うことが、改めて職員に緊張感を持たせることにもつながる。引き続き実施していただきたい」旨の発言があり、本部長から「この種の訓練については、全国的な知見も取り入れながら実施してまいりたい」旨の説明があった。

2 決裁事項・専決処理事項等報告

- (1) 犯罪被害者等給付金（重傷病給付金）の仮給付決定について
犯罪被害者等給付金（重傷病給付金）の仮給付決定について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。
- (2) 警察に対する苦情申出と処理状況（令和8年4月中）
警察に対する苦情申出と処理状況について報告があった。
- (3) 苦情申出の調査結果及び通知について
苦情申出の調査結果及び通知について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。
- (4) 運転免許の行政処分について
運転免許の行政処分について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。